

# 付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

令和 4 年 1 0 月 7 日

薩摩川内市議会生活福祉委員会  
委員長 帯 田 裕 達

## 1 委員会の開催日

9月28日

## 2 付託事件及び審査結果

- (1) 議案第 89 号 決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市温泉給湯事業特別会計歳入歳出決算）

本決算は、認定すべきものと決定した。

- (2) 議案第 90 号 決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算）

本決算は、認定すべきものと決定した。

- (3) 議案第 94 号 決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算）

本決算については、「国保税は、払いきれないほど高額であることから、国へ国庫支出金の増額を要求するとともに、市としても一般会計からの繰入れをすべき」という旨の反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

- (4) 議案第 95 号 決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計歳入歳出決算）

本決算は、認定すべきものと決定した。

- (5) 議案第 96 号 決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市介護保険事業特別会計歳入歳出決算）

本決算については、「介護保険料は、高額であることから、一般会計からの繰入れをして抑えるべき」という旨の反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

- (6) 議案第 97 号 決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算）

本決算については、「後期高齢者医療制度は、高齢者を年齢で区切り、別枠の医療保険に囲い込んで負担増と差別を押し付ける悪法の下、保険料が、2年ごとに上がる仕組みとなっている。高齢者を差別する同制度の廃止を求める」という旨の反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

- (7) 議案第 98 号 剰余金処分及び決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市水道事業剰余金処分及び令和 3 年度薩摩川内市水道事業会計決算）

本案について、剰余金処分は原案のとおり可決すべきものとし、決算は認定すべきものと決定した。

- (8) 議案第 99 号 剰余金処分及び決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市簡易水道事業剰余金処分及び令和 3 年度薩摩川内市簡易水道事業会計決算）

本案について、剰余金処分は原案のとおり可決すべきものとし、決算は認定すべきものと決定した。

- (9) 議案第 100 号 剰余金処分及び決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市下水道事業剰余金処分及び令和 3 年度薩摩川内市下水道事業会計決算）

本案について、剰余金処分は原案のとおり可決すべきものとし、決算は認定すべきものと決定した。

# 付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

令和 4 年 1 0 月 7 日

薩摩川内市議会生活福祉委員会  
委員長 帯 田 裕 達

## 1 委員会の開催日

9月28日

## 2 付託事件及び審査結果

- ・ 議案第 88 号 決算の認定について（令和 3 年度薩摩川内市一般会計歳入歳出決算）のうち本委員会付託分

本決算については、「コロナ禍にあって、市民の暮らしをいかに守れたかが判断材料となる。その点では、新型コロナウイルス感染症対策については、検査が不十分であったこと。マイナンバーカードについては、個人情報漏洩する危険性があること。自衛官募集については、対象者本人の承諾なしに適齢者名簿として個人情報提出されていること等の問題があることから、本決算に反対する」という旨の反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

# 付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

令和 4 年 1 0 月 7 日

薩摩川内市議会生活福祉委員会  
委員長 帯 田 裕 達

1 委員会の開催日

9月28日

2 付託事件及び審査結果

- ・ 議案第103号 令和4年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会  
付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。